

公表日

令和7年11月20日

事業所名 ごはんはうさくら 磐田城之崎教室

保護者等数(児童数) 30名 回収数28件(割合93%)

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|--------------------------------------|----|---|-----|---------------|-----|-------|--|--|
| 環境・ 体制 整備 | 1 | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 20件 | 6件 | 1件 | 1件 | スペースとしては少し狭いと思います。人数が多い時には結構詰まっている感じがしたので。 | 既定の広さは満たしておりますが、限られたスペースで工夫をし、良い療育、安全確保を目指していきます。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 25件 | 1件 | 0件 | 2件 | | 定められた人員の配置は満たしておりますが、質の高い支援に繋がれるようスタッフ一人一人のスキルアップを図ります。 |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 25件 | 2件 | 0件 | 1件 | 季節ごとの飾りつけやホワイトボードを使って可視化され見て分かりやすい。 | 設備や室内の様子、配慮への取り組みも積極的に発信していきます。（見学、契約時のご案内、SNS等を通じて。） |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 27件 | 1件 | 0件 | 0件 | 絨毯敷きで冬でも快適そうです。室内は明るく、物も綺麗に整頓されている。活動部屋に玩具が置いてないので気が散らなくて良いと思う。 | 引き続き、安心安全清潔な空間作りに努めていきます。 |
| 適切 な 支 援 の 提 供 | 5 | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 26件 | 1件 | 0件 | 1件 | 子どもの表情などをよく見て声掛けしてくれている。もう少し個別の支援があるといいと思います。 | 個々の状況に合わせたオーダーメイドの支援ができるよう専門性を高めていきます。 |
| | 6 | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 27件 | 1件 | 0件 | 1件 | | プログラムの立案に関して、保護者様からのご意見も参考にさせていただきます。ご意見、ご要望お待ちしております。 |
| | 7 | こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 28件 | 0件 | 0件 | 0件 | 丁寧にモニタリングをしてくれて、それに沿った支援計画を立ててくださいます。 | お子様、保護者の方のご意見を尊重した支援計画づくりを心がけていきます。 |
| | 8 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 27件 | 0件 | 0件 | 1件 | | お子様、保護者の方のご意見を尊重した支援計画づくりを心がけていきます。 |
| | 9 | 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 28件 | 0件 | 0件 | 0件 | | スタッフ間でも計画について定期的に見直しを行っていき、支援の統一を図っていきます。 |
| | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 28件 | 0件 | 0件 | 0件 | 工場見学、スポーツ大会、水遊び等、計画して頂き助かっています！いろいろな内容のプログラムに出席ができます。 | プログラムの様子はぜひブログをご覧ください。内容が固定化されないよう引き続き工夫をしていきます。 |
| | 11 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。 | 15件 | 4件 | 0件 | 9件 | 機会としては少ないかと思います。他のお子様との交流機会はあまり無いと思います。 | 地域のお祭り等のイベントに参加しています。今後も少しずつ活動範囲を広げていきたいと思っています。 |
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧に説明がありましたか。 | 28件 | 0件 | 0件 | 0件 | | 今後も不透明、お問合せにも丁寧な対応を心掛けていきます。 |
| | 13 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 28件 | 0件 | 0件 | 0件 | | 記載内容にご不明点があればいつでもお問い合わせください。 |
| | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 24件 | 2件 | 0件 | 2件 | | 保護者の方も参加しやすいイベントや研修の実施、また、地域の情報もセ局的に発信していきます。 |
| | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。 | 26件 | 2件 | 0件 | 0件 | お迎えや連絡帳を通して、様子を毎回伝えてくれます。いつも親身になって相談に応じて下さりありがとうございます。 | 保護者の方とのコミュニケーションを密に行っていきます。何か気になることはいつでもご相談ください。 |
| | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 28件 | 0件 | 0件 | 0件 | | ありがとうございます。ニーズに合った療育をご提供できるよう、スタッフの専門性も高めていきます。 |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 27件 | 0件 | 0件 | 1件 | | 支援に対するご要望等ありましたらご連絡なくご意見をお聞かせください。 |
| | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 18件 | 8件 | 0件 | 2件 | きょうだい向けのイベントについては聞いたことがないように思います。保護者同士の交流の機会は設けられているが、兄弟同士の交流の機会はまだまだない。 | 保護者会が定期的に開催できるようになりました。内容がマンネリ化しないよう新たな視点も取り入れて行きたいと思っています。ご意見、ありがとうございます。 |
| | 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 28件 | 0件 | 0件 | 0件 | 相談したらその場で細かく聞き取ってくれ、今できることを提案して下さっている。 | 今後もお子様、保護者の方が楽しく安心して通える場所であるよう、職員一同励んで参ります。 |
| | 20 | こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 28件 | 0件 | 0件 | 0件 | 他機関との連絡のやりとり、情報の共有についてその可否を確認して下さる。 | 支援に対するご要望等ありましたらご連絡なくご意見をお聞かせください。 |

| | | | | | | | | |
|---------|----|--|-----|----|----|----|---|--|
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 28件 | 0件 | 0件 | 0件 | プログラムの内容や活動の様子が見られるので安心して通うことができます。 | Instagramも始めたのでぜひご覧ください。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 26件 | 0件 | 0件 | 2件 | | スタッフ間で再度周知徹底を行っていきます。 |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 25件 | 1件 | 1件 | 1件 | マニュアルは見たことはありますが、訓練は分かりません。利用が少ない為分かりません。 | マニュアルと訓練の存在が十分に保護者の方にお伝えできていないことへのご意見、ありがとうございます。周知徹底の為に改善してまいります。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 26件 | 0件 | 1件 | 1件 | マニュアルはありますが、訓練は分かりません。定期的に避難訓練がされています。利用が少ない為分からない。 | 毎月、避難訓練と安全点検の為に訓練を実施しています。内容の詳細は活動報告のブログやお便りをご覧ください。 |
| | 25 | 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 27件 | 0件 | 1件 | 0件 | 安全に配慮されていると思いますが、計画等具体的には教えてもらっていないと思います。 | 毎月、避難訓練と安全点検の為に訓練を実施しています。内容の詳細は活動報告のブログやお便りをご覧ください。 |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 28件 | 0件 | 0件 | 0件 | | 状況に応じた細やかな対応を心がけます。職員向けの災害時の研修も充実させていきます。 |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 28件 | 0件 | 0件 | 0件 | 先生方やお友達と関わるのが嬉しく、通所が癒しとなっております。 | お子様にのびのびと笑顔で通所してもらえようにはスタッフが笑顔でいることも大切だと考えております。 |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 26件 | 1件 | 0件 | 1件 | 毎回楽しく通っています。出来事を元気に報告してくれています。イベント時は普段にも増して楽しみにしています。 | 大人主導にならずに、お子様の自主性を尊重した内容を大切にしていきます。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 28件 | 0件 | 0件 | 0件 | 楽しみながら多種多様なことが学べる場をご提供頂いており、先生方の温かいご支援に感謝しております。 | ありがとうございます。お子様、保護者の方が「利用してよかった」と思ってくくださる支援内容に取り組んでまいります。 |

公表日

令和7年11月20日

事業所名

こぼんはうすさくら 磐田城之崎教室

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 |
|----------|----|--|----|-----|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 4件 | 2件 | お子様の特性、年齢、性別、発達段階を考慮しながら室内を利用しています。 | 既定の広さは満たしておりますが、限られたスペースで工夫をし、良い療育、安全確保を目指していきます。 |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 6件 | 0件 | スタッフ一人一人が声を掛け合い、助け合えるような職場環境を維持していきます。 | 現在のスタッフの人数で質の高い支援に繋げていく為にはどうしたら良いか、過去の反省も踏まえながら検討していきます。 |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 6件 | 0件 | 掲示物等、お子様に分かりやすいようハード面とソフト面を整えています。 | 視覚的情報が多すぎないようお子様の目線に立ちながら環境整備をしています。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 6件 | 0件 | 普段行き届かない清掃、玩具の消毒はローテーション制にしております。 | 日常的な清掃では手が行き届かない部分の清掃も疎かにならないよう、スタッフ一人一人が意識していきます。 |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 5件 | 1件 | お子様の状態に配慮し、個別の部屋を設けたり座り方を工夫しています。 | 既定の広さは満たしておりますが、限られたスペースで工夫をし、良い療育、安全確保を目指していきます。 |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | 6件 | 0件 | 朝礼、昨日の振り返りと本日の確認を毎日実施しています。 | 成功した点、課題を次に活かしていきます。 |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 6件 | 0件 | 評価表の結果は迅速にスタッフ全員に伝えています。 | 評価表を集計し、結果を見るだけではなく、どのように改善していくのかという視点をスタッフ全員が持てるようにします。 |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 6件 | 0件 | | スタッフが安心して発言ができる、否定されずに意見を伝えられる雰囲気づくりを心がけます。 |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | | | | 第三者評価の利用はありません。 |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 6件 | 0件 | 外部研修に参加したスタッフが施設に向けた研修を行い、学びを共有できるようにしています。 | 現状に満足せず、知識をアップデートしていくことにアンテナを高く持つようしていきます。 |
| 適切な支援の提供 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 6件 | 0件 | 毎月新しいプログラム表を作成しており、保護者の方への配布とHPへの掲載を継続しています。 | 5領域を意識したプログラム内容を検討できるよう、スタッフ全員が5領域と専門性についての知識を高めていきます。 |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | 6件 | 0件 | 毎月カンファレンスを実施しています。全てのお子様で最低でも年に2回は支援計画の見直しを行っています。 | スタッフのアセスメント力の向上を図っていきます。 |
| | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 6件 | 0件 | スタッフ全員が意見を出し合いながら検討を行っています。 | お子様の年齢、発達段階、背景、ニーズなどを考慮して支援計画が作成できるようにしていきます。 |
| | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 6件 | 0件 | 話し合いの下で策定した計画に沿って実施しています。 | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 5件 | 1件 | お子様に合わせた支援ツールを使用しています。 | 行動観察のみならず、評価ツールも用いながら様々な視点を組み合わせて、お子様の状態をより具体的に把握できるようにしていきます。 |
| | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 5件 | 1件 | お子様に合わせた支援目標を設定しています。高すぎる目標にならないよう、また抽象的ではなく具体的に分かりやすい目標になるよう設定しています。 | 移行支援と地域支援は取り組みを強化していきます。放デイの利用を終えた後の生活に繋げる支援をお子様の成長に合わせ保護者様と足並みを揃え、検討していきます。 |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 6件 | 0件 | 話し合いをしながら決定しています。 | |
| | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 6件 | 0件 | 多種多様なプログラムを取り入れています。五領域を意識し、作成しています。 | 外出やイベントのプログラムも定期的にやっていき、日常では味わえないような活動にも力を入れていきます。 |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | 6件 | 0件 | 一か月の中で個別活動と集団活動に偏りが出ないようなプログラム設定をしています。 | |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 6件 | 0件 | 毎日ミーティングを実施しています。前日の振り返りと今日の流れの確認（注意すべきこと・療育の視点）を行っています。 | スタッフの負担に偏りがいないよう、配慮していきます。 |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 6件 | 0件 | どのスタッフが対応しても支援が継続していくことを心掛けています。 | |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 6件 | 0件 | 記録をとるスタッフが固定化されないよう、全員が記録をとるようにしている。 | |

適

| | | | | | | |
|--|----|--|----|----|---|--|
| 切 な 支 援 の 提 供 | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 6件 | 0件 | 意見を出すスタッフに偏りが生じないような工夫をしています。 | |
| | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。 | 6件 | 0件 | 施設外での活動を多く取り入れ、社会経験の幅を広げられるような工夫をしています。 | |
| | 25 | 子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | 6件 | 0件 | おやつを選ぶ際にも自己選択する機会を大切にしています。 | スタッフ主導にならないこと、お客様の意見を尊重することを大切にしています。 |
| 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 6件 | 0件 | | |
| | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 5件 | 1件 | 必要に応じて実施しています。 | 多職種連携を充実させ、支援の専門性を高めていきます。 |
| | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 6件 | 0件 | 必要に応じて実施しています。 | |
| | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | 6件 | 0件 | 必要に応じて実施しています。 | |
| | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | 5件 | 1件 | | 該当ケースはありませんが、必要に応じて対応させて頂く体制は整えております。 |
| | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | 6件 | 0件 | 助言や研修を受けたスタッフが職場全体にその内容を浸透させていくようにしています。 | 更なる充実を図るために、連携先を増やしていく予定です。 |
| | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | 3件 | 3件 | 公園に行ったり、地域のお祭りやイベントに参加をしています。 | 他事業所との交流はないので、自立支援協議会等を通して交流の幅が広がるような提案を発信していきます。 |
| | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。 | 6件 | 0件 | 主に児童発達支援管理責任者が参加をしています。 | |
| | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 6件 | 0件 | 迅速な対応を心掛けています。 | お子様の送迎時、直接保護者の方とお話できる時間を大切にしています。 |
| | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 6件 | 0件 | | 保護者を年に2回実施しています。保護者様からのご要望にお応えできるような内容を充実させていきます。引き続き、ご意見、ご要望をお待ちしております。 |
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 6件 | 0件 | 契約時にご説明をさせて頂いておりますが、ご質問等あればその都度対応させて頂いております。 | スタッフも内容の理解をする機会を設けていきます。 |
| | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 6件 | 0件 | | 関りや支援がスタッフの価値観に偏らないようにしていきます。 |
| | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。 | 6件 | 0件 | 契約時にご説明をさせて頂いておりますが、ご質問等あればその都度対応させて頂いております。 | スタッフも内容の理解をする機会を設けていきます。 |
| | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 6件 | 0件 | 送迎時や面談等で助言や支援を行っています。 | 今後必要に応じて、定められた面談日以外にも面談、ご相談を受け入れられる体制を整えていきます。 |
| | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。 | 6件 | 0件 | 年に二回の保護者会を実施しています。 | 保護者会の実施は定期的に開催されるようになりましたが、きょうだい同士で交流する場は設けていません。他施設の実施内容を参考にしていきます。 |
| | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 6件 | 0件 | 休業日や夜間でも電話に出られる体制を取っています。LINE等の活用により、保護者が気軽に相談できる環境も取り入れています。 | 保護者の方からの意見には改善のヒントがあることを忘れずに内容は真摯に受け止めていきます。 |
| | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 6件 | 0件 | HPのブログ更新は毎日投稿をしています。今年度からInstagramでの発信も始め、教室の様子を広くお伝えしています。 | 投稿・掲載していることを保護者の方に伝えていき、どのご家庭にも同じように情報が行き渡るようにしていきます。 |
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 6件 | 0件 | | どのようなことが個人情報の漏洩に繋がるのかをスタッフ全員が知る機会を設けます。 |
| | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 6件 | 0件 | | 保護者の方が気軽にスタッフに相談できる体制を整えていきます。 |
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 1件 | 5件 | | 実施されている他事業所の活動を参考にさせて頂き、新たな取り組みとして取り入れていきます。 |
| | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 6件 | 0件 | 災害時の対応を保護者様にお伝えしています。伝言ダイヤルの実施をしています。 | マニュアル関しての認知度にスタッフによって差が生じてしまっているため、全員が同じレベルで把握できるようにします。 |

| | | | | | | |
|---------|----|--|----|----|---|---|
| 非常時等の対応 | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 6件 | 0件 | 定期的に訓練を行っています。 | 内容がマンネリ化してしまいつつあります。他事業所の取り組みを学び、新たな視点から訓練を取り入れていきます。 |
| | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | 6件 | 0件 | 医療的ケアが必要なお子様に対し、対応のフローチャートを作成しました。 | 必要に応じてフローチャートを更新していきます。また、保護者の方からも定期的な聞き取りを行い、状態の把握に努めます。 |
| | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 6件 | 0件 | アレルギーの有無について定期的に情報をご提出頂いております。 | |
| | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 6件 | 0件 | 定期的に施設のハード面の点検を行っています。 | お子様の命をお預かりしているということを常に念頭において業務にあたります。 |
| | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 6件 | 0件 | | 安全計画の内容として取り入れていきたいものをスタッフ間で意見を出し合っていきます。 |
| | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 6件 | 0件 | 該当事案であるかどうか、個人で判断せずにスタッフ全体で検討できるようにしています。 | ヒヤリハットの提出が少ない時期が発生してしまうので、常日頃スタッフが意識できるようにしていきます。 |
| | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 6件 | 0件 | 定期的に外部機関が主催する虐待防止研修に参加しています。 | 虐待事案に関しての情報を意識を高く持ち、自分の施設ではどうか（該当事案がないか）ということを考えていきます。 |
| | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 6件 | 0件 | | |